

電車でお越しの方



車でお越しの方



電車でお越しの方

- 南流山駅 (JR武蔵野線・つくばエクスプレス線) をご利用の方
南流山駅より徒歩約 12 分
- 鰯ヶ崎駅・小金城趾駅をご利用の方
鰯ヶ崎駅より徒歩約 10 分、小金城趾駅より徒歩約 10 分
- 新松戸駅 (JR・地下鉄千代田線) をご利用の方
新松戸駅よりタクシーで約 8 分 (おおよそ 900 円)

車でお越しの方

- 常磐道 茨城方面よりお越しの方
流山 IC より約 6.5km、所要時間約 18 分
- 常磐道・東京外環自動車道 東京方面よりお越しの方
三郷 IC より約 7.0km、所要時間約 20 分
- 無料送迎バス
南流山駅 (JR 武蔵野線・つくばエクスプレス線) より送迎バス約 5 分

千葉愛友会記念病院 無料バス 時刻表

	月～土		月～金	
	病院	南流山北口	病院	南流山北口
7時	-	40	00	05
	50	55	20	25
8時	05	10	40	45
	20	25	00	05
	40	45	-	-
9時	00	05	40	45
	20	25	00	05
	40	45	20	25
10時	00	05	40	45
	40	45	00	05
	00	05	20	25
11時	20	25	40	45
	40	45	00	05
	00	05	20	25
12時	20	25	40	45
	40	45	00	05
	00	05	20	25
13時	00	05	40	45
	20	25	-	-
(土) 最終便	40	45	-	-

※土曜日は、病院発 13:40
南流山駅北口発 13:45
が最終便です。
※日・祝祭日・年末年始は運行致しません。

快適にご乗車いただくため、バス乗車時には以下の事柄をお守りください。

- ※安全運行のため途中下車・途中乗車はできません。
- ※走行中は席を立ったり、運転士に話しかけたり、窓から手や顔を出さないでください。
- ※携帯電話は電源を切るかマナーモードに設定し、通話をご遠慮ください。
- ※乗車中の飲食・喫煙はご遠慮ください。
- ※所要時間は病院行き・南流山駅行き北口共に通常 5~6 分ですが、道路事情により遅れることがあります。ご了承ください。
- ※南流山駅は北口タクシー乗り場の前方に停車します。
- ※南流山駅北口は長時間駐車ができないため到着後、すぐに発車します。

千葉愛友会

だより

VOL.32
2024.1

2024年 第32号
発行日: 2024年1月
[編集発行] 広報委員会
千葉県流山市鰯ヶ崎 1-1
電話 04(7159) 1611(代表)
<https://chibaaiyu-kai.com/>

あけましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

院長 石塚 朋樹

この時期としては例年よりも暖かいように感じ、寒さにめっぽう弱い私としては助かっています。

さて、今回は先日当院で起きた出来事をお伝えしたいと思います。それはある休日の夕方でした。県内の病院から緊急内視鏡治療(胃カメラでの治療)をお願いしたいとの電話をいただきました。詳しく病状を伺うと、数日前から体調を崩された方が来院され、血液検査などを行った結果から消化管出血が疑われ、急いで内視鏡での止血治療を必要とする状態であるが、その病院では対応ができないため当院に救急搬送の上、治療してほしいとのことでした。

当院の態勢は整っておりましたので、当院でお引き受けする旨回答し電話を切りました。少々遠方の病院でしたので救急車でも小一時間はかかると予想し、輸血の準備などを進め待っていました。しかし、なかなか来院されず…救急車が当院に到着したのは先方の病院との電話を切ってから2時間半が経過していました。救急隊に事情を聞いたところ「多数の救急車出動要請が集中したため、すぐに患者さんを迎えに行けず時間がかかってしまった」とのことでした。当の患者様は緊急内視鏡治療で幸い一命を取り留め、元気に退院されましたが、到着されるのがあと1時間遅かつ

たら助けられなかったのではないかとと思われるほど切迫していました。

近年救急車の出動件数は右肩上がり、総務省の報告によりますと、令和3年は全国で約620万件にまで増加し、これは約5.1秒に1回、救急車が出動した計算になります。また出動件数の増加に比例して病院に患者さんが収容されるまでの時間がかかるようになってきています(まさに今回は当院に到着するまでかなりの時間を要していました)。

一方、千葉県内で救急搬送した患者さんの傷病程度を分類すると入院加療を必要としない軽症の患者さんが約半数を占めています。皆様も急病や怪我で救急車を願うことがあろうかと思えます。とっさの出来事で気が動転してしまうかもしれませんが、救急車の台数、救急隊の人員数にも限りがあり、救急車の適正利用が望まれます。

お正月早々に重い話題を紹介することになりましたがとても大事な事柄です。皆様にも普段からよくお考えいただき、どのような時は躊躇せずに救急車を呼ぶか、あるいはご自身で病院にかかるべきか、備えあれば憂いなしです。参考となる情報は「救急車適正利用 千葉県」で検索してみてください。勉強になる情報がいっぱい書いてあります。

病院理念

地域の人々に信頼され、
選ばれる病院

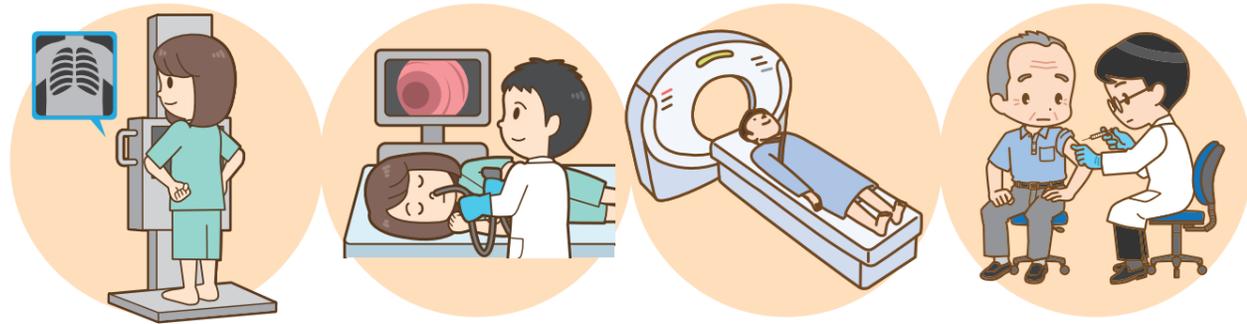
基本方針

- 患者様の権利・意思を尊重し、信頼される医療を提供いたします。
- 患者様が安全で安心できる医療に努めます。
- 医療人として自己研鑽し、医療の質向上に努めます。
- 地域基幹病院として、救急・周産期・小児医療の充実を図ります。
- 地域の関係機関と連携し地域医療に貢献いたします。

健診センター

現代人の食生活は、欧米化が進み油脂を含む食生活が多くなり、メタボリックシンドロームや動脈硬化、悪性新生物、心疾患、脳梗塞などの疾患が増え、皆さまの健康意識が年々と高くなっております。

当院の健診センターは、人間ドック、生活習慣病健診、雇入れ時健康診断、流山市特定健康診査や、各種がん検診などの健診事業を主に行っております。



人間ドックをもっと身近に!!

人間ドックとは、企業や、自治体が行う年に1度の健康診断と違い、体全体を調べる検査です。(血液検査の項目が多い、胃の検査や内臓をエコーで調べる等)

皆さんは、人間ドックと聞くと、値段が高いというイメージはございませんか？

確かに実費で行うと4万円～5万円と安くはございませんが、ご加入されている健康保険組合によっては人間ドックの助成を受ける事ができます。例えば、流山市国民健康保険、後期高齢者医療にご加入の方であれば、一定条件を満たせば助成を受ける事ができ、自己負担金が18,500円で人間ドックをご利用できます。また、全国健康保険協会(協会けんぽ)生活習慣病予防健診を差額28,222円にて人間ドックへグレードUPすることも可能です。

また、最近では補助利用によりドック料金を抑えた分を、胃内視鏡検査、脳ドック、乳がん、子宮がん検診などのオプション検査を充実させる方が増加しています!!

是非この機会にご加入の健康保険組合にお問い合わせいただき、ご検討されてみてはいかがでしょうか。

皆様の『病の早期発見、早期治療』の総合的な健康管理をサポートしてまいります。

ご不明な点がございましたら、お気軽に当院スタッフへお問合せください。

今後も、より良い環境の中で人間ドックや各種健康診断を受診して頂けるようサービスの向上に努めてまいります。



小児科

小児科 根津 櫻子

流山市の人口増加数は全国の市で6年連続トップ

流山市の人口増加数は全国の市で6年連続トップであることをご存知でしょうか? 「母になるなら、流山」をキャッチフレーズに市が積極的な子育て支援に取り組んだことより、子育て世代の人口が増加、小児人口も増加し続けています。ここ数年で、お子さんが病気になった時に受診できる小児科クリニックも少しずつ増えてきました。

ところが、残念ながら、入院が必要となった時に受け入れのできる病院のベッドが市内には不足しています。当院でも入院の必要なお子さんの受け入れは積極的に、という思いとは裏腹に、成人との混合病床という条件に加え小児科診療に必要な数の医師やスタッフが確保できず、皆様のご要望に十分対応しきれないというのが現状です。しかし、この点につきましては、市を超えて近隣の医療施設との連携も図っておりますので、どうぞご安心ください。



小児発熱外来は完全予約制となっております

【予約電話番号】04-7159-1611 (代表)

【電話受付時間】日曜・祝日を除く

午前8:30～当日予約のみ

※予約が上限に達し次第受付終了となります。

【診察時間】

月、火、木、金曜日 9:30～11:00

水曜日 10:00～10:20

土曜日 9:00～9:30

一般外来診療は午前中のみ

外来を受診される場合、午後はすべて予約制で検診やワクチン接種、専門外来の時間となりますのでご了承ください(専門外来は一部、午前も予約制)。急な症状の悪化などで午後の受診を希望される場合は、まずはお電話でのお問い合わせをお願いいたします。午前中は予約のいない一般外来診療を行っておりますが、発熱外来(受診前24時間以内に熱のあった方)は当日朝お電話での予約が必要となります。詳しくはホームページにてご確認ください。

<https://chibaaiyu-kai.com/>

アレルギー疾患について

近年増加の一途をたどり続け国民病とも言われるようになったアレルギー疾患ですが、当院は千葉県アレルギー疾患対策推進計画における東葛北部地区の地域基幹病院として、小児アレルギーエドゥケーターの資格を持つスタッフが専門医と共に小児のアレルギー診療に取り組んでいることを特色の一つとしています。

当院小児科は、スタッフ全員が受診されたお子さんの健やかな成長を願い、検査や治療だけでなくご家族の育児・子育ての一助になればという思いで業務に携わっております。

子ども達の笑顔溢れる未来づくりに貢献できるよう、これからも尽力してまいります。

